

市議会だより

第120号
(令和7年9月)

発行／網走市議会 編集／網走市議会広報委員会



(7月11日 総務経済委員会 農作物の作況調査実施)

【もくじ】

定例会トピックス	・・・	2 P
議案審査結果	・・・	3 P
一般質問	・・・	4 P～6 P
議会人事	・・・	7 P
議場見学、新委員長挨拶	・・・	8 P

○みなさまの傍聴をお待ちしております

次の定例会は9月2日(火)から開催予定です。

○市議会だよりを音声でお届け

ボランティア団体「声の図書館そよかぜ」は、音訳したCDを作成し無償で配付しております。ご希望の方は、網走市議会事務局までご連絡ください。

■問い合わせ：網走市議会事務局 TEL 44-3326

UD FONT

本紙は、ユニバーサルフォントを採用しています。

網走市議会では、市議会だよりについての
みなさまからのご意見を随時募集しています。



6月定例会トピックス

第2回定例会概要〔6月17日～6月26日〕

網走市議会令和7年第2回定例会が6月17日に開会され、市長が挨拶しました。慣例により休憩し、2年に1度の議長選出について会派代表者会議を開催し、その場で6月初旬に市民から各議員あてに届けられた手紙について、平賀議長がその内容を議員に開示することなく、提出者に返却するという副議長の判断を承認した件について、重大な情報隠匿行為との指摘が複数の議員からありました。

19日、辞職勧告が可決されたにもかかわらず、平賀議長が議長を続行したことから、多くの議員が議場に参集せず、議長より複数回催告を受けたが、開会できる定足数に達しなかったため、会派代表者会議で話し合いが続きました。夕方、平賀議長が辞意を表明し、永本副議長が議長を交代して議会が再開されました。

補正予算及び市税条例や国民健康保険条例の改正の提案、除雪機械や小中学校教師用パソコンの財産の取得について提案されました。その後、総務経済委員会が開かれ、補正予算と市税条例などの審査がされました。20日、文教民生委員会が開かれ、補正予算と国民健康保険条例の改正などが審査されました。平賀議長が辞職したため、24日に議長選挙をすることが決まりました。

24日、議長選挙が行われ、松浦議員が8票を得て議長に選出されました。その後、一般質問を開始し、2日間で9名の議員が行いました。(4～6ページ)

26日、各常任委員会から審査報告があり、補正予算は全会一致で可決され、国民健康保険条例の改正については賛成多数で可決されました。

平賀貴幸議長の辞職勧告決議案

本市議会の平賀議長は、市民から各議員あてに届けられた手紙について、その内容を議員に開示することなく、提出者に返却するという副議長の判断を承認し、重大な情報隠匿行為に及んだ。しかしながら、当該手紙は議員個人に対して届けられたものであり、その取扱いや判断は各議員自身が行うべきものである。議長という立場で情報の流通を遮断することは、議員の知る権利、さらには言論の自由を侵害し、議会制民主主義の根幹を揺るがすものである。

会の中立性と公正性を放棄したものであり、議会という公的機関を私物化したに等しい。さらに、議長は議会全体の信頼の象徴であるべき立場にありながら、その信頼を著しく失墜させ、市民に対しても極めて不誠実な姿勢を示す結果となった。市民の知る権利を軽視し、政治的不透明性を拡大させた責任は極めて重大である。

よって本市議会は平賀議長に対し、その職責の重大性と自らの行為がもたらした深刻な影響を厳しく認識し、直ちに議長職を辞するよう強く勧告するものである。

以上、決議する。



議長選挙投票の様子

令和7年6月定例会議案審査結果

令和7年第2回臨時会の議決結果について（5月23日）

議案と議決結果	民主市民ネット			研 政 会		公明クラブ		日本共産党		同志会		希政会		無派	
	金	深	山	井	立	古	澤	永	松	村	小	栗	石	里	古
	兵	津	田	戸	崎	田	谷	本	浦	椿	田	田	垣	見	都
(○：賛成　×：反対)															
※議長は議決に加わりません。	智	晴	庫	達	聡	純	淳	浩	敏	敏	部	政	直	哲	宣
	則	江	郎	也	一	也	子	子	司	章	照	男	樹	也	裕
○議員別議案賛否一覧表（賛否の分かれた議案）															
議案第 1 号　令和 7 年度網走市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

令和7年第2回定例会の議決結果について（6月17日～6月26日）

議案と議決結果		民主市民ネット				研 政 会			公明クラブ		共産	同志会		希政会		無派
		金	深	平	山	井	立	古	澤	永	村	小	栗	石	里	古
		兵	津	賀	田	戸	崎	田	谷	本	椿	田	田	垣	見	都
(○：賛成　×：反対)		智	晴	貴	庫	達	聡	純	淳	浩	敏	部	政	直	哲	宣
※議長は議決に加わりません。		則	江	幸	司	郎	也	也	子	子	章	照	男	樹	也	裕
○議員別議案賛否一覧表（賛否の分かれた議案）																
議案第 4 号	網走市国民健康保険条例の一部を改正する 条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	○	○	○	○	○
○全議員が可決・承認した議案																
議案第 1 号	令和7年度網走市一般会計補正予算	意 見 書 案 第 3 号		義務教育費国庫負担制度堅持・負担立1/2への復元など教育予算拡充とゆたかな学びを求める意見書提出について												
議案第 2 号	令和7年度網走市下水道事業会計補正予算	意 見 書 案 第 4 号		道教委『これからの高校づくりに関する指針』（改訂版）を見直し、すべての子どもにゆたかな学びを保障する高校教育を求める意見書提出について												
議案第 3 号	網走市税条例の一部を改正する条例制定について	意 見 書 案 第 5 号		ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書提出について												
議案第 5 号	財産の取得について（除雪車両）	意 見 書 案 第 6 号		適格請求書等保存方法（インボイス制度）の廃止等を求める意見書提出について												
議案第 6 号	財産の取得について（除雪車両）	意 見 書 案 第 7 号		核兵器禁止条約への参加・署名・批准を行うことを求める意見書提出について												
議案第 7 号	財産の取得について（教職員用パソコン）	意 見 書 案 第 8 号		高等教育の学費軽減・奨学金返済の負担軽減を求める意見書提出について												
議案第 8 号	潮見市営住宅B棟建設建築主体工事（1工区） 請負契約の締結について	意 見 書 案 第 9 号		全国一律最低賃金制度の実施と最低賃金の大幅な引き上げを求める意見書提出について												
議案第 9 号	潮見市営住宅B棟建設建築主体工事（2工区） 請負契約の締結について	意 見 書 案 第 10 号		将来にわたり安心安全な医療・介護制度の提供を求める意見書提出について												
議案第10号	財産の取得について（児童生徒用パソコン）	意 見 書 案 第 11 号		国民健康保険財政への国庫負担の増額を求める意見書提出について												
議案第11号	網走市監査委員の選任について	請願第17号		2025年度北海道最低賃金改正等に関する意見書提出についての請願												
議案第12号	網走市固定資産評価審査委員会委員の選任について	請願第18号		2026年度地方財政の充実・強化を求める意見書提出についての請願												
意 見 書 案 第 1 号	2025年度北海道最低賃金改正等に関する意見書提出について	請願第19号		義務教育費国庫負担制度堅持・負担立1/2への復元など教育予算拡充とゆたかな学びを求める意見書提出についての請願												
意 見 書 案 第 2 号	2026年度地方財政の充実・強化を求める意見書提出について	請願第20号		道教委『これからの高校づくりに関する指針』（改訂版）を見直し、すべての子どもにゆたかな学びを保障する高校教育を求める意見書提出についての請願												



消費生活相談の状況・ 広域含む生活機能確保



希政会
里見 哲也

問 次々と新しい手口が出る中、消費者相談体制と被害防止のための周知方法とは。

答 相談件数は増加傾向、警察とも連携し、市民への周知や啓発に、引き続き取り組む。

問 人口減少が進む中で広域連携を含めた「生活機能の確保」の取り組みについて。

答 町内会等は「地域の支え合い」の土台的な役割も担っており活動の縮小傾向が懸念される。住み慣れた地域で引き続き暮らすため、一人ひとりが役割を持ち支え合う地域づくりを進めていくことが重要。

市・町の「広域連携」は、今後の人口減少で都市機能や生活機能の維持のため、効果的で効果的な行政運営としても求められる。

問 人口の流出防止・流入促進のためにも、安心して暮らせるための取り組みは。

答 災害の少なさ・医療・防災・交通インフラなどの安心を提供し、周知のため移住サイト等のリニューアルにも取り組む。

定住移住者の動向と 支援策の効果について



研政会
古田 純也

問 網走市では、定住・移住促進のための施策が進められているが、過去5年間で網走市に移住された方々の主な理由や目的について、どのような傾向がみられるのか。

答 令和6年度の転入者は、1,543名で15歳以上65歳未満が、1,406名で91.1%となっており、生産年齢人口が最も多いことから、転入の主な理由は、転職、転職によるものと考えられる。

問 移住者の定着率や生活満足度について。

答 生活インフラが整っていて不便はない。買い物や通勤など移動に要する時間が短い。

女満別空港があり帰省に便利。

問 移住者の増加や地域活性化について。

答 具体的な数値でお示しすることは困難だが、様々な連携による持続可能な地域づくりを進めることは、地域の活性化につながるものと考えている。

新庁舎での防災、学校給食、三次喫煙、医療



民主市民ネット
深津 晴江

問 災害時に一時避難スペースとなる新庁舎。車いすなど市民は不安。運用計画を示せ。

答 燃料供給なしに72時間の業務継続が可能。開庁イベントで、一時避難場所の開設手順、課題を把握し、今後見直しの必要性を検討。

問 物価高による学校給食への影響はないのか。児童生徒の心身の健康のために栄養は不可欠。ミネラル豊富な天然の塩等を使用してほしい。

答 量・質とも満足いく給食を提供している。塩は消費者庁が認めている精製塩を使用。今後も安全安心でおいしい給食を提供していく。

問 三次喫煙の悪影響は知られていない。特に子どもへの影響は重大。市民に周知すべき。

答 パパ世代の喫煙率は42%以上。網走の肺がんでの死亡は全国平均より高い。化学物質が衣類等に残留し吸入することによる悪影響も報告あり。今後適切な情報を周知していく。

問 地域医療を守るために医師確保は重要。そのための財源確保を強力にすべき。

答 医師確保など必要な支援を行っている。



学校教育・不登校、 ごみ問題について



希政会
石垣 直樹

問 不登校児への対応について、まずは不登校児の保護者が集まる場所を作るべき。

答 不登校児童生徒への対応として、「個別の状況に応じた支援」や「多様な学びの場の提供」を推進している。安心して学校生活を送れる環境づくりに努めている。

問 ニーズ等を研究し、今後検討していく。

答 不登校児を増加させない取り組みについて、集団登校を実施するべき。

問 居心地の良い学級・学校の風土づくりと登校渋りの早期発見・対応に重点をおき、心の変化をいち早く察知し支援に繋げるため、家庭児童・教育相談室による状況の確認、指導・助言の実施を徹底している。

問 ごみ問題・一般廃棄物の現状は。

答 事業者については、発泡スチロール減容機の故障などの事態があったが、迅速に対応し、業務は順調に行われている。従業員32名中、24名、75%が地元の方が担っている。

延命化費用は？ 埋立て処理が安い



日本共産党議員団
村椿 敏章

問 最終処分場は現在、生ごみの堆肥化が7割から8割、破砕機の導入、おむつの処理などの延命化策をした結果、令和15年1月まで使えるとなった。令和6年以降、おむつ処理、ごみの掘り起こし、嵩上げなど延命化策にいくらかかるか。

答 延命化が確実に図られていて、いつまで使えるか明らかな時期が示せない。追加経費の最小化を図りつつ、次期最終処分場を整備するより費用負担は少ないと判断している。

問 私の試算では9億円かかる。結局、計画はずさんだったと言う認識で良いか。

答 令和4年12月の検証詳細版のとおり。

問 広域化の説明会で市民が「今の網走の処理方式が環境にも良く広域より安いのである」と言う質問に対し、市は「広域の方が安い」と答えていた、明確な根拠を示せ。

答 焼却は衛生的に処理、直接埋立てより灰にすると規模が5分の1になるとの考え。

新庁舎について・ 学校教育について



民主市民ネット
金兵 智則

問 新庁舎において例えばエレベーター内や階段踊り場などに案内板が無く不便という市民の声やカウンターの外で困っているも気にかけてくれないと市民が感じている状況についての対応は。

答 案内板が無く不便をかけている状況等は適時改善をしていく。職員が市民に気付くのが遅れるといった点は親切丁寧な応接を心がけるよう周知したところ。

問 魅力ある高等学校あり方検討事業で今年度はどのような結果を求めているのか。

答 市内高校2校を存続させるため、地域に根差した魅力ある学校づくりの方針や方策を検討し、道教育委員会へ方向性を提案したい。

問 中学生の部活動に対して行われる中学校体育文化振興補助金で、宿泊費の上限額引上げを求めているが検討結果は。

答 これまでの生徒8千円、引率者1万円から生徒、引率者ともに1万3千円に改めた。



二代表制の認識と政治資金の透明性



無会派
古都 宣裕

問 市長選挙で現職議員が応援をしている。こうした関わりが制度の独立性としてはどうかという見方を生んでいる。法的な問題はないが距離が近く見える関係性があると、出来レースではという印象になる。現在の議会との距離感をどう受け止め、健全な緊張関係と市政運営を進めていくうえで、政治的な近さが誤解を生まないようなどのような姿勢を大切にしているのか。

市長反問 議員の立場という法的位置づけについてどのようにお考えになっているのか。

反問答 法的な所では何も規定されていない。

答 その通りで、法的位置付は明解にならない。

二代表制の問題と政治活動の問題と議員活動の問題は全く別。政治活動をしたから二代表制が追認機関であるとかそうした批判は当たらないと考えている。

問 反問せずとも最初からそう言えばよい。

※一部抜粋 他、質問を止められるなど

高齢者シェアハウス、搾乳環境、使用済みカイロ



公明クラブ
永本 浩子

問 単身高齢者が増え、高齢者用のシェアハウスを望む声を頂いている。政府も小規模シェアハウスを打ち出した。市も是非検討を。

答 老朽化した特養や老健施設を活用し居住と交流機能を備えた施設整備を1市町村年間10件10億円まで補助との内容だが詳細はこれから。市民アンケートでニーズを調査したい。

問 入院中の赤ちゃんに母乳を届けるため搾乳が必要。女性活躍のためにも安心して搾乳できるよう、周知・啓発と環境の整備を。

答 HP等で周知し、公共施設の授乳室に「搾乳できます」マークを掲示する方向で検討。

問 使い捨てカイロをリサイクルして水質浄化剤等を作り地球をきれいにする取り組みがある。ゴミの減容化、SDGsにも通じる。市役所や学校でも回収して環境教育にも活かしては。

答 使用済みカイロの有効活用は環境に配慮した取り組みと認識。子どもたちが身近な事例を通して環境保護の大切さを学ぶ事は大変意義がある。他自治体の事例等にも注視していく。

スポーツ活動支援、指定管理制度他について



同志会
小田部 照

問 公共施設無償化に向けた段階的な制度設計の進捗状況は。

答 少年団等、部活の地域移行を見据えた団体登録制度による負担軽減を図る。学校開放の冬季暖房料は今年度から免除にむけ整えたい。

問 学校部活動支援とスポーツ課支援の公平性、整合性の整理はいつなのか。

答 本年度より拡大し民間クラブ等でも地区大会から交通費、大会参加費、全道大会以上は交通費、宿泊費(13000円)大会参加費を助成する。指導者の随行についても部活動と整合性を図りたい。

問 コミセンで運営が厳しいところがあると聞く。どのように対応していくのか。

答 西コミセンをはじめ運営が厳しいとの見解をいただいた4施設については、直近の決算や今年度の予算を分析し、庁内でも協議し施設を安定的に経営できるような対策を年度内に講じることについて検討していく。

他、第三者委員会の報告について質問

委員会の構成

議会人事が以下のように変わりました！

議長 松浦 敏司 (日本共産党議員団)		この度、議長という重大な責任を担うことになり、身の引き締まる思いでございます。二元代表制の下で、行政をチェックする役割が議会にはあります。医療・介護・福祉など待ったなしの課題が山積しています。円滑な議会運営のために、副議長をはじめ全議員と力を合わせて、課題解決のため力を尽くす決意でございます。
副議長 永本 浩子 (公明クラブ)		この度、副議長の大任を拝し、責任の重さに身の引き締まる思いでございます。松浦議長を補佐し、議会運営の更なる活性化やハラスメント防止対策の推進、また、ゴミの中間処理施設の建設、少子高齢化に対応した医療・福祉・教育の充実など当市の課題解決と発展のために努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。
監査委員 小田部 照 (同志会)		この度、監査委員を拝命いたしました。市民の皆様の大切な税金が、適正かつ効果的に使われているか、また行政運営が公正に行われているかを、中立の立場でしっかりと監査してまいります。市政の健全な運営に少しでも貢献できるよう、誠実に職務を果たしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

総務経済委員会	委員長	副委員長	委員
《所管事項》 ＊市の総合計画 ＊行財政 ＊防災 ＊国際交流及び国内友好都市交流 ＊都市計画・用地 ＊道路・河川・公園整備と維持管理 ＊港湾・水産施設 ＊上下水道 ＊観光産業・商工業の振興 ＊農林水産業の振興	 石垣 直樹 (希政会)	 澤谷 淳子 (公明クラブ)	井戸 達也(研政会) 小田部 照(同志会) 立崎 聡一(研政会) 深津 晴江 (民主市民ネット) 村椿 敏章 (日本共産党議員団) 山田 庫司郎 (民主市民ネット)

文教民生委員会	委員長	副委員長	委員
《所管事項》 ＊学校教育・社会教育・社会体育 ＊社会福祉 ＊介護保険 ＊市民の健康・国民健康保険 ＊環境衛生	 古田 純也 (研政会)	 栗田 政男 (同志会)	金兵 智則 (民主市民ネット) 里見 哲也(希政会) 永本 浩子(公明クラブ) 平賀 貴幸 (民主市民ネット) 古都 宣裕(無会派)



西小学校 議場見学



6月11日に西小学校の3年生が議場見学に訪れました。初めての議場に緊張しているかと思いきや、みんな元気に質問をしていました。
小学生らしい、素直な質問から少し難しい質問まで、多種多様な質問を議長にしており、とても立派でした。



今号より2年間私たちが市議会だよりを担当します。

～広報委員長挨拶～

この度、委員長を拝命しました村椿です。より多くのみなさんに読んでいただける、わかりやすい内容になるよう努力してまいります。ご意見お待ちしております。

栗田委員、永本委員、古田委員、石垣委員
深津副委員長、村椿委員長

